

市内公共スペースの美化に寄与  
和歌山県庁玄関前プランター植替え事業

和歌山中ロータリークラブ

和歌山中ロータリークラブ(会長:大平洋和)では、社会奉仕事業の一貫として、「和歌山県庁玄関前の美化」に取り組んでいます。この事業は、「ロータリーの公共イメージ向上のための事業」として位置づけており、今年度も継続する計画です。

内容:県庁玄関前プランター20箱を年3~4回植え替え

経緯:当時の県知事からのご要請を受け、1992年から26年間にわたり継続中



ロータリークラブの考え方は、「自分の都合もあるけど、もっと相手の幸せを考えて毎日を過ごそうよ」というものです。この考えを、自分たちの仕事や、和歌山市内での活動や、海外での活動で実践しようとしています。

市内では、県庁玄関前のお花やJR駅前の花壇設置で公共スペースの美化に寄与しています。海外では、フィリピンの貧しい地域で保育園を建設したり、高卒生に4年間分の大学奨学金を寄贈したりしています。

当クラブに興味のある方は、一度事務局にお電話してみてください。 073-423-3555です。  
尚、当クラブに入ると英語が上達するという噂もあります。



2018年8月3日  
和歌山新報 掲載記事